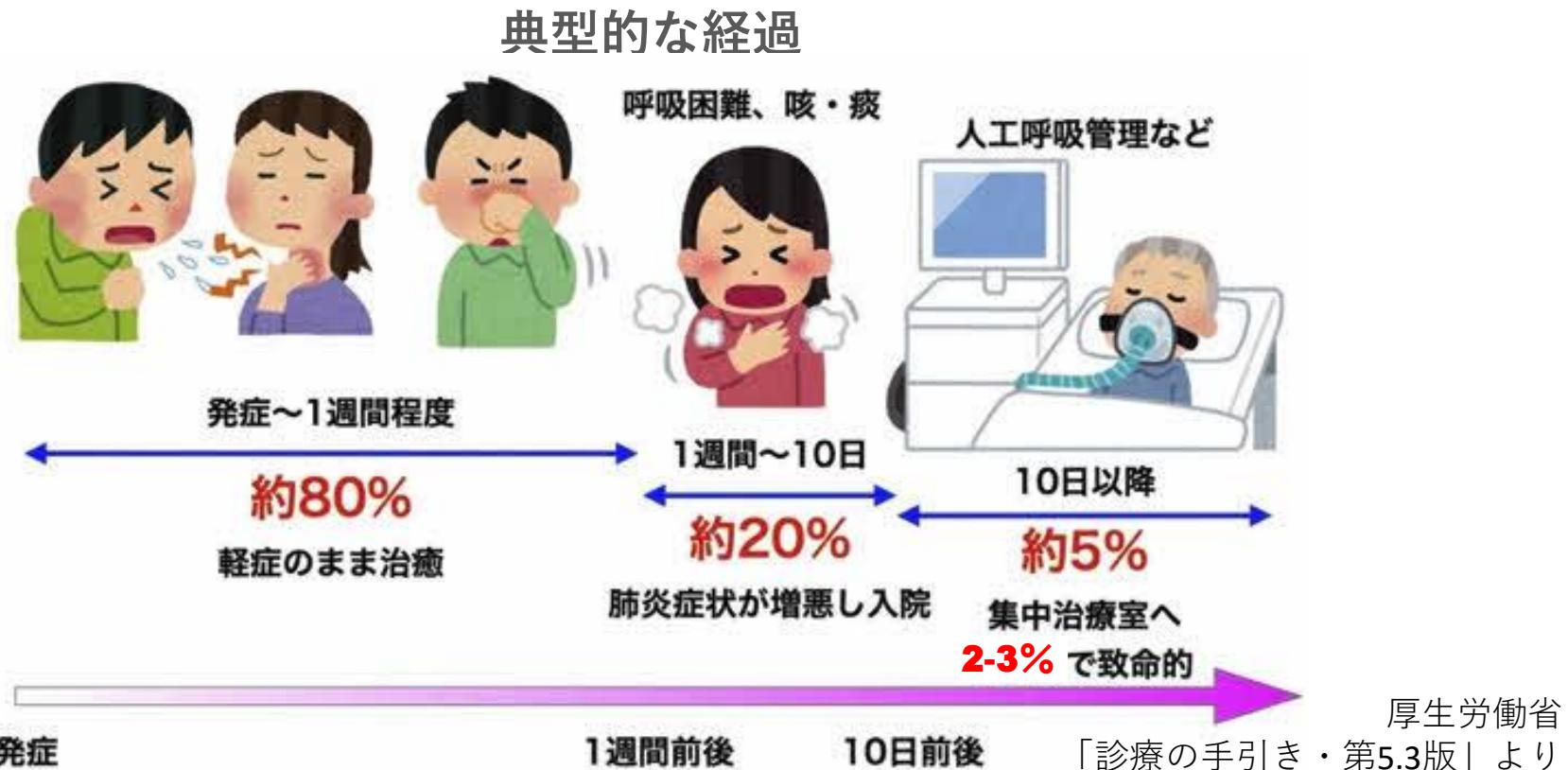


ワクチン接種後も 感染防止行動の継続を

新型コロナウイルスワクチンの接種が進んでいますが、北海道内でもワクチン接種後の感染（いわゆる「ブレークスルー感染」）が確認されており、ワクチン接種後も注意が必要です。職場・学校や日常生活において、引き続き感染防止行動の実践をお願いします。

2021年10月

新型コロナウイルス感染症の症状



✓ 新型コロナウイルス感染症は、誰もがかかる可能性のある病気です。 軽症であっても高熱や咳など辛い症状が長く続き、日常生活に戻るまで20日間を要した事例も確認されています。

療養後も長引く症状（いわゆる後遺症）

【症状の例】



だるさ



息苦しさ



胸の痛み・違和感



咳



脱毛



味覚・嗅覚障害



不眠



記憶障害



集中力低下



抑うつ

- ✓ また、感染者の約4人に1人は、半年後も何らかの症状があり、軽症でも後遺症が長引く場合があるとされています。

国立国際医療研究センター報告より

ワクチンの効果①

ワクチンの有効性（発症予防効果）

新型コロナウイルスワクチンの場合
約70~95%

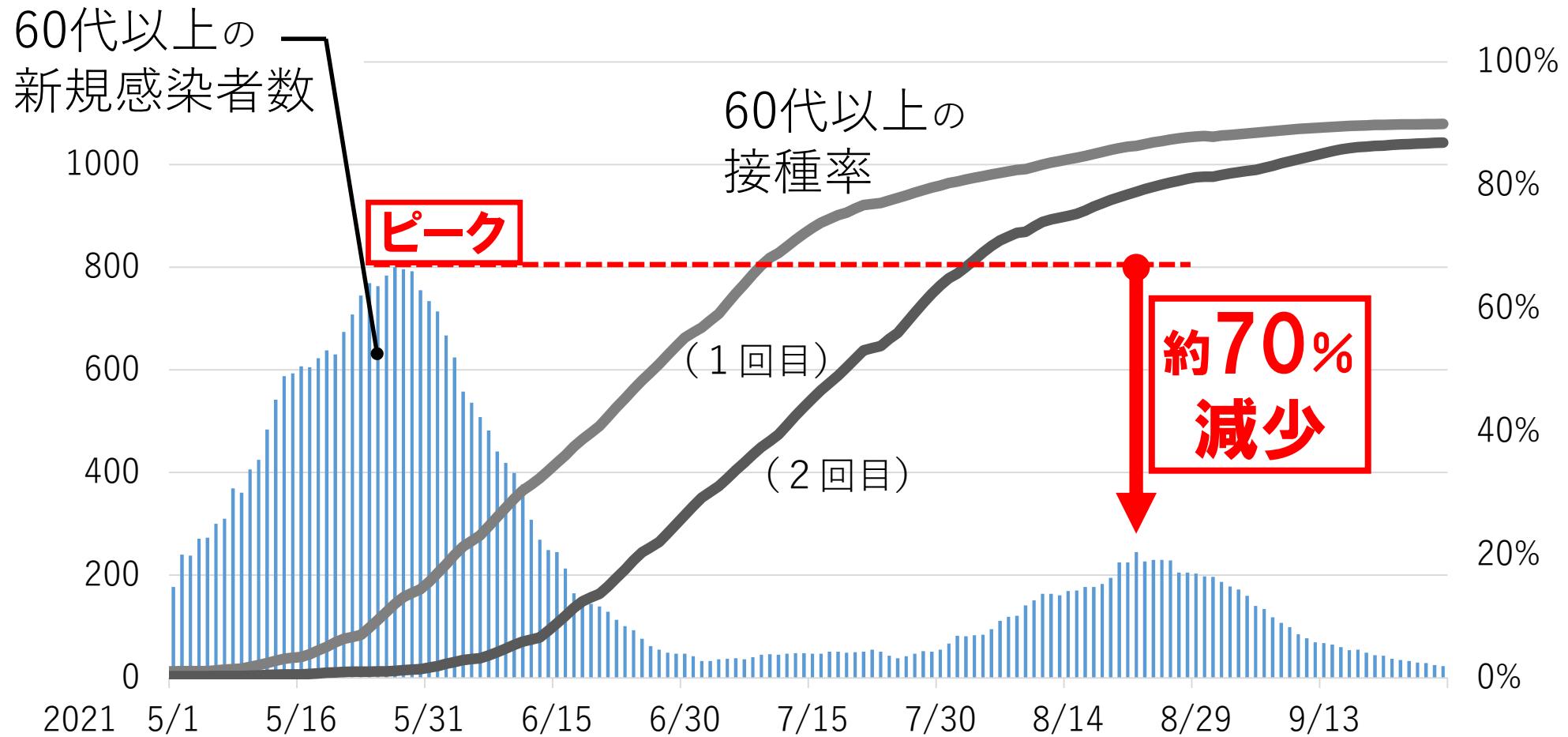
※インフルエンザワクチンの場合
60%程度

厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」より

- ✓ 新型コロナウイルスワクチンには、発症予防・重症化予防の効果が認められています。

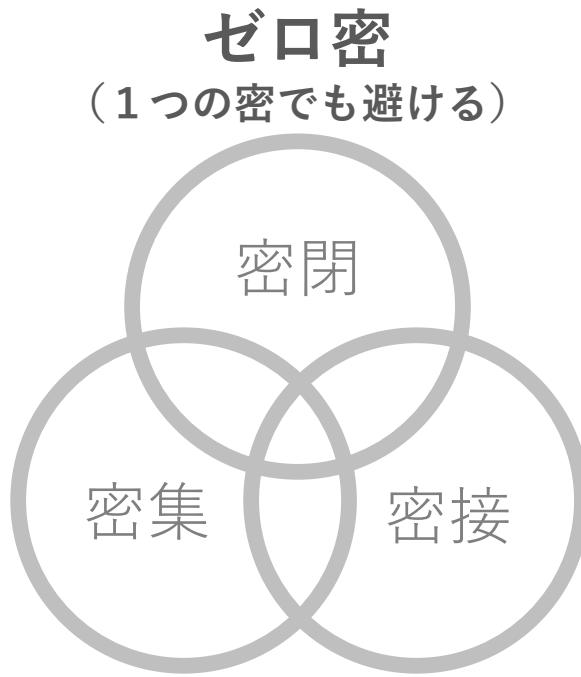


ワクチンの効果②



✓ 北海道では、60代以上のワクチン接種が進む中で、感染者は大きく減少しました。

ワクチン接種後も感染防止行動を続けよう



マスク着用



手洗い・
手指消毒



- ✓ ワクチン2回接種後でも、 免疫がつくまで1～2週間程度かかります。また、接種後の感染（いわゆる「ブレークスルー感染」）も確認されています。
- ✓ 接種後もマスク着用など基本的な感染防止行動を実践し、ご自身や周りの方を守りましょう。

マスクなしでの長時間の飲食

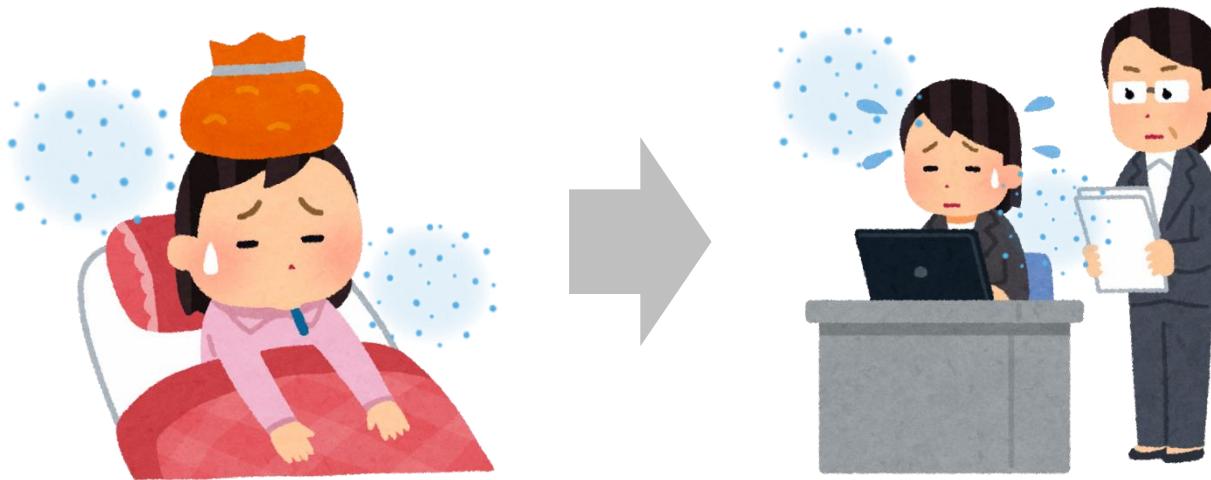
ワクチンを接種したので安心し、友人6名とマスクなしで長時間おしゃべりしてしまった。



⇒ 飲食は、北海道飲食店感染防止対策認証店など
感染防止を徹底している店を選び、**短時間**で、
会話の時はマスクを着用しましょう。

体調不良時の出勤

発熱はあったが、ワクチンを接種したので大丈夫だと思い、勤務を続けてしまった。



- ⇒ 発熱、喉の違和感など、いつもと体調が違うときは、出勤や登校を控え、医療機関や保健所に相談しましょう。
- ⇒ 企業等では、休みやすい環境づくりや、テレワークなど柔軟な働き方への対応を進めてください。

グループでの一泊旅行

ワクチン接種した仲間との旅行中、マスクなしで長時間の会話を行った。



⇒ 旅行先でもマスク着用や換気を行いましょう。
移動する際の車中も注意が必要です。

感染リスクが高い場面は特に注意

【感染リスクが高まる「5つの場面」】

①飲酒を伴う懇親会



②大人数や長時間の飲食



③マスクなしでの会話



④狭い空間での共同生活



⑤居場所の切り替わり



新型コロナウイルス感染症対策分科会提言より

- ✓ これまでに得られた知見から、国の専門家が感染リスクの高まる場面を提言しています。
- ✓ **感染リスクの高い場面には特に気を付けて、マスク着用などの基本的な感染防止行動を実践しましょう。**

道の電話相談窓口

北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター

0120-501-507

(フリーダイヤル)

24時間相談窓口

※札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は、
各市保健所にご相談ください。

- ✓ 道では、新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口を設置していますので、ご利用ください。